

第62回長野県縦断駅伝競走 大会実施要項

- 【主催】 長野県教育委員会／長野陸上競技協会／信濃毎日新聞社／公益財団法人信毎文化事業財団
- 【後援】 長野県体育協会／長野県市長会／各市／長野県町村会／各郡町村会・連絡会／長野県中学校体育連盟／長野県高等学校体育連盟／信越放送
- 【主管】 長野陸上競技協会
- 【協賛】 NTT 東日本長野支店／長野日産自動車／各社
- 【協力】 長野県警察／長野県医師会／長野赤十字病院／安曇野赤十字病院／長野県交通安全協会・各地区交通安全協会・各地区交通指導員会／下諏訪町体育協会・スポーツ推進委員会／諏訪湖走友会／八十二銀行
- 【期日】 2013年11月16日(土)～17日(日)
- 【日程】 監督会議 2013年11月15日(金) 午後4時 信濃毎日新聞社内
開会式 " 午後5時 信濃毎日新聞社内
第1日 2013年11月16日(土) 午前8時30分スタート 長野市→岡谷市
第2日 2013年11月17日(日) 午前8時00分スタート 松本市→飯田市
閉会式 " 競技終了後(午後2時頃予定)飯田合同庁舎講堂

【コース】 22区間 217.5km ※距離の後の「f」は女子区間、「中」は男子中学生区間、「f中」は女子中学生区間。

◇第1日 2013年11月16日(土)12区間 119.0km

【長野】→1区 11.6→【篠ノ井】→2区 7.8→【千曲八幡】→3区 3.7中→【若宮】→4区 15.6→【秋和】→5区 3.2f→【上田】→6区 12.9→【丸子】→7区 8.6→【長和】→8区 10.2→【小茂谷】→9区 9.5→【白樺湖】→10区 15.8→【茅野】→11区 10.0→【諏訪】→12区 10.1→【岡谷】

◇第2日 2013年11月17日(日)10区間 98.5km

【松本】→13区 2.0f中→【庄内】→14区 10.7→【塩尻】→15区 9.2→【北小野】→16区 10.4→【辰野】→17区 16.6→【伊那】→18区 10.0→【宮田】→19区 4.3f→【駒ヶ根】→20区 4.3中→【福岡】→21区 17.0→【伊那大島】→22区 14.0→【飯田】

【参加資格】

1. 競技者は開催日2カ月前までに長野陸上競技協会に登録を済ませた者で、開催日までの6カ月間以上、当該郡市に居住の者。(大学生・高校生は、居住条件を要さない。)
ただし、当該チーム同士が認めた場合は勤務地からの出場も可能とする。開催日6カ月以内に居住地が変わった場合は資格審査の対象とする。
2. 県外に居住の社会人・学生競技者に「ふるさと制度」を設け、当該年の登録にかかわらず、出身中学校卒業時の居住地(中学校が県外の場合は高校の所在地)から出場することができる。詳細は別に定める付則による。
【注】県外居住の大学生で長野陸協未登録者は「ふるさと制度」適用以外では出場できない。
3. 大学生、高校生、中学生。
 - ①大学院生、高専の4、5年生は大学生枠での出場とする。
 - ②定時制高校生、高専1～3年生は高校生枠での出場とする。
 - ③出場優先順位は大学生、高校生ともに出身地(中学卒業時の居住地)を第一とし、現居住地を第二とし、高校所在地を第三とする。
 - ④高校生、中学生は県内在住の生徒で学校長が認め、保護者の承諾がある者。保護者の承諾書は参加申込書に添付すること。

【チーム編成】

1. チームは郡市ごとに編成し(主催者が認めた郡市は合併チームで出場してもよい)、各チームは監督1名、競技者29名(男子中学生3名、女子5名(うち中学生2名以上を含む)の30名とする。外国人競技者は1チーム2名以内とする。
 2. <男子>
 - ①大学生はふるさと制度適用を含め3名以内とする。
 - ②高校生は**6名**以内とし、11km未満の区間で起用する。
 - ③中学生は男子中学生区間(第3区、第20区)のみの出場とする。<女子>
 - ①女子区間(第5区、第13区、第19区)のみの出場とする。
 - ②中学生の出場も認める。
 - ③大学生はふるさと制度適用を含め1名以内とする。
 - ④第13区には女子中学生を起用すること。
- <同一競技者が2回走行できるチーム>
- ①前回7位～9位までのチームは1名、10位以下のチームは3名まで、同一競技者を2回走行させることができる。
 - ②第1日の最長区間(第10区)と第2日の最長区間(第21区)を兼ねることはできない。
 - ③女子および高校生は除く。

④ 同一競技者が2回走行する場合も、チーム編成上の人数(30名以内)は1名として計算する。

【競技規定】

1. 本大会は2013年度日本陸上競技連盟競技規則・同駅伝競走規準ならびに本大会規定により行う。
2. 競技は、各郡市代表1チームによる郡市対抗とする。
3. 第5, 13, 19区は女子競技者を、第3, 20区は男子中学生を、第13区は女子中学生を起用すること。
4. 競技には一切の伴走を認めない。
5. 引継ぎは主催者が用意するたすきを用いる。
6. 第2日の松本スタートは全チーム同時とする。
7. 競技運営上、繰り上げ出発することがある。

【参加申し込み】

(1)参加申込書 ※提出期限=10月16日(水)必着

各チーム4部作成し、1部を控えとし、3部は下記宛に送付する。

1部=〒386-0151 上田市芳田1656 杉崎憲雄様方「長野陸上競技協会事務局」TEL0268-35-2132

2部=〒380-8546 長野市南県町657 信濃毎日新聞社事業部内

「長野県縦断駅伝競走大会事務局」TEL026-236-3399 FAX026-236-3370

(2)オーダー表 大会事務局に2部提出。 ※提出期限=10月16日(水)必着

※参加申込書、オーダー表は大会事務局に必ずデータ送信もすること。

(3)大会事務局送付分には、大学生、一般は誓約書、高校生・中学生は保護者承諾書と学校長への派遣申請書の写しを添付すること。

(4)長野陸上競技協会事務局送付分には、登録証明書を添付すること。

【選手の変更】

1. 参加申し込み後の競技者変更は認めない。ただし、本大会の趣旨に鑑み、事故または疾病により競技者の参加が不可能になった場合に限り3名を限度に変更を申請することができる。

競技者変更は所定の「競技者変更届」に選手氏名・変更理由を明記した上、必要書類を添え2部提出すること。大会前日の監督会議に諮り決定する。変更のないチームも「変更なし」として提出する。

提出方法: 11月15日(金)10:00~12:00に大会事務局に変更届をFAX送信する。

FAX 026-236-3370 (TEL026-236-3399)

変更届の原本は11月15日(金)の信濃毎日新聞社内でのチーム受付に15:45までに提出すること。

(注)新たに申告する競技者はすでに申告した競技者と同様の手続きがなされていなければならない。

2. オーダー変更 区間オーダーの変更は2日間で7回を限度に認める。所定の「オーダー変更届」を2部提出すること。変更のないチームも「変更なし」として提出する。監督会議にて発表する。

提出方法: 第1日分は競技者変更届と同様

第2日分は第1日の15:00~15:30に岡谷市保健センター内の受付場所に提出する。

競技前日の監督会議終了時点からスタート1時間前までの事故等による選手変更は、医師の診断書を提出し、補欠をその区間の交代として起用することができる。

【表彰】

◇優勝 賞状、優勝旗(持ち回り)、知事杯(持ち回り)、金メダル

◇2位 賞状、信毎盾、市長会長杯(持ち回り)、銀メダル

◇3位 賞状、信毎盾、町村会長杯(持ち回り)、銅メダル

◇4位~6位 賞状

◇各日1位賞 賞状 信毎文化事業財団盾

◇優勝監督賞 長野陸協杯 ◇最優秀選手賞 長野陸協杯

◇区間優勝賞・区間新記録賞 以上は第2日フィニッシュ後、閉会式において表彰する。

◇女子5回、男女10・20・30・40回出場者(各チームの申請に基づく)は開会式において表彰する。

◇参加賞

【その他】

(1)監督会議は別記により計5回行う。

(2)参加チームは別記注意事項を厳守すること。

(3)レース内への関連車両の進入を厳禁する。違反行為にはペナルティーを課す。

(4)高校生、中学生の出場には、本人と保護者の承諾を得て、当該学校長に派遣申請書を提出し、出場許可を得ること。

要項付則・解説

1. ふるさと制度

【参加資格】2. の「ふるさと制度」で出場する競技者について

- ① 適用期間は制限しない。
- ② 適用回数は制限しない。
- ③ 適用区間は男子2区間以内、女子1区間以内とする。
- ④ 実施は第55回大会からとし、エントリーした競技者は出場回数に数える。
- ⑤ 参加申込書への所属等表記は、出身中学校(県外中学の場合は高等学校)名と現在の所属を併記する。

2. 同一競技者が2回走行する場合の人数計算について

同一競技者が2回走行する場合、チーム編成上の人数は1名として計算する。1回走行の競技者を2回走行に変更、またはその逆の場合、競技者変更ではなく、オーダー変更としてカウントする。

3. 県内に居住の大学生・一般の競技者は、長野陸協への登録がないと出場できない。

※資格審査委員会

大会前6カ月の期間中に転居、転勤、転校をした競技者の扱いなど、出場資格に関する問題については資格審査委員会が審査、決定し結果を全チームに通知する。